

第7回 介護保険問題市民フォーラム

「地域包括ケア」を考える

～2012年4月 診療報酬・介護報酬同時改定に向けて～

介護保険制度が施行されて10年が経過しました。認定者数、受給者数、介護給付費が大幅に増加する一方で、低所得者の介護や生活の困難、要介護認定の矛盾、在宅サービスや施設の不足、介護現場の労働条件や人手不足など、多くの課題もあります。

こうした中、介護報酬の次期改定に向けて、医療と介護の提供体制を一体のものとして再編していく方向が打ち出されており、その柱として位置づけられているのが「地域包括ケア」です。中学校区程度の日常生活圏域を設定し、住まいを基本に、医療、介護、福祉・生活支援を一体的に提供するという構想です。

そこで、医療や介護の制度のあるべき方向を考え、本来の「地域包括ケア」を実現するために、市民フォーラムを開催します。一般の皆さん、介護サービス利用者やご家族、介護事業所や地域包括支援センターの方など、多くの方々のご参加と率直なご意見をお待ちしています。

とき **平成22年 10月17日(日) 13:30 ~ 16:00**

ところ **くまもと県民交流館 パレア 9階 会議室1**

内容 ◇講演 **「在宅医療が日本を変える」**

～キュアからケアへのパラダイムチェンジ～

講師 **中野 一司 氏**

鹿児島大学医学部臨床教授 / ナカノ在宅医療クリニック院長
全国在宅療養支援診療所連絡会・ITコミュニケーション局長



◇フォーラム

講師を交え、熊本県下の地域包括支援センターを対象に行った「介護保険制度のあり方に関するアンケート調査」の結果報告やフロアからの発言により、制度のあり方を探ります。

資料代 **500円**

主催 **NPO 法人くまもと地域自治体研究所・介護保険問題研究会
熊本県民主医療機関連合会**

連絡先 〒862-0954 熊本市神水1丁目30-7 コモン神水内
介護保険問題研究会 担当者：戸田 敏
電話(FAX) 096-383-3531



※ 参加の申し込みは、下記に記入して平成22年10月12日(火)頃までにFAXにて送信してください。

送信先 : FAX 096-383-3531		
参加者氏名(代表で1名)	人数	所属等・連絡先(電話・FAX・メールアドレスなど)
	名	所属 連絡先